

RD20 解説と全訳例

(1) The best citizen science projects are win-win situations.

The best citizen science projects	are	win-win situations
A	=	B

・ win-win という表現は日本語化している。

【全訳例】 一番良い市民科学企画は、お互いにメリットのある企画である。

(2) On the one hand, the scientific community gains access to far more data than they would otherwise have, while spending less money.

On the one hand

the scientific community	gains access to	far more data	than they would otherwise have
主	利用できる	何を	, while spending less money

・ gain access to A で「Aにアクセスする」が原義で、そこから「Aに近づく」、「Aを利用する」の意味が派生する。

・ they would otherwise have は仮定法。otherwise が条件で「さもないと」

・ while は順接の「さらにその上」と、逆接の「しかし一方で」を区別する必要がある。ここでは良いことが続くから順接で「さらにその上」。

・ spending の直前に they are を補う。

【全訳例】 一方では、市民科学の手助けがない場合に手に入るデータよりも、科学界ははるかに多くのデータを利用することができ、その上、お金があまりかからない。

(3) On the other hand, citizen science is good for the general public: it gets people out into the natural world and involved in scientific processes.

On the other hand

citizen science	is	good	for the general public
A	=	B	

it	gets	people	out into the natural world and involved in scientific processes
主	させる	何を	どの様に

・ on the one hand (一方では) に対して、on the other hand (他方では)。

・ the general public で「一般人」。これも「科学者たち」と対比・対立している表現。professional scientists に対して、citizen scientists があるのだが、場合によってそれが volunteers とか the public とか amateurs とか the general public、次の英語ではただの people になる。さらに名詞じゃなくて nonprofessional と形容詞化されることもある。これも、今年のセンター英語がボンヤリとして分かりにくい理由。

・ get は使役動詞の「させる」。「何に+どの様なことを」と続いて、「どの様なことを」の所の形容詞が out と involved。つまり、人々を家から外に出させて、科学的な作業に関与させるが原義。people が主語になると、get out into the natural world、get involved in scientific processes となる。

【全訳例】 他方では、市民科学は一般人には有益である。つまり、市民科学のお陰で人々は自然の中に出て行って、科学的な作業に携わることができる。

(4) Additionally, when people take part in a well-designed study that includes training to use equipment, collect data, and share their findings, they have the satisfaction of learning about new ideas and technologies.

Additionally

when	people	take part in	a well-designed study
	主	参加する	何に

that includes training

to use equipment
collect data
and
share their findings

they	have	<a satisfaction>of<learning about new ideas and technologies
主	持つ	何を

・ well-designed は「上手に設計された」が原義。ここでは「研究」を飾るのでちょっと工夫が必要。

・ training to ~で「~するためのトレーニング」。to は a book to read と同じ形容詞用法の不定詞。

・ 左の study を右の that 以下が、左の training を右の to 以下が説明しているという、とても英語的な文章。こういうのがセンターに出題されるのも珍しい。この英語なら、十分旧帝大の2次試験で使えそう。

・ A of Bing は「同格」。ちゃんと「BというA」と訳出できるかな？

【全訳例】 その上、道具を使い、データを集め、研究結果を共有するための訓練を伴う、十分に練られた研究に参加すれば、新しい科学理論や技術を身につけるといふ満足感を味わうことができるのだ。